

ChatGPT × Wordpress

自動記事生成ツールで

ブログ運営を自動化

時間とお金を節約し、効果的なコンテンツ制作を実現



Calliope

【はじめに】

この度は、本書を手にとっていただきありがとうございます。

本書ではChatGPTとWordPressを掛け合わせ、ブログ運営の悩みを解決するプラグインの導入と、ブログ運営の自動化ノウハウについて解説しています。

さて、皆さんはブログ運営に対してどのようなイメージがあるでしょうか？

「記事を書くのがめんどくさそう」「外注に出すにしてもお金がかかりそう」

こんなイメージを持っていませんか？

ブログ運営には時間もお金もかかります。

1記事書くだけでもリサーチ、執筆、推敲、、と時間をかけて作成しなければなりません。

記事を外注に出すにもお金がかかります。

「仕事が終わって記事を書くにも時間がない。。」「外注に出したいけどお金が気になる。。」

そんな悩みを抱えて、今までブログ運営が続かなかった人へ。

これからは時間とお金を節約しながらブログ運営を始めましょう。

Calliopeとは？

ここで今回紹介するツールであるCalliope(カリオペ)について、簡単に説明しておきます。

Calliopeとは、WordPressで自動的に文章を作成し投稿することができる、人工知能自動文章作成ツールです。

ChatGPTと呼ばれるOpenAI社製のチャットボットと同じ人工知能を使用することで、まるで人間が書いたかのような記事を作成することが可能です。

テーマを設定するだけで関連する記事を自動で生成し続けることができます。

Calliopeの特徴

今回紹介するCalliopeには以下の特徴があります。

・簡単設定

Calliopeの設定は非常に簡単です。

たったの10分程度で設定を完了させることができ、テーマを登録するだけで関連する記事を自動的に生成します。

難しい知識や技術は必要ありません。

・コスパがいい

100記事で、OpenAIのAPI使用料は500円程度のコスパの良さ。※1, ※2

記事を外注するよりもお得に記事を量産でき、時間もお金も節約できます。

※1 OpenAIの利用料が別途かかります

※2 無料期間終了後にご利用頂く場合、サブスクリプションへの登録が必要になります

・プラグイン

WordPressのプラグインとして提供するので、既存のテーマもそのまま使えます。

・寝ている間にも

あなたが寝ている間でも、自動で何件でも記事を自動的に生成します。

複数の見出し、リード文、記事の要約を自動的に生成し、より自然なブログっぽい文章を生成することができます。

本書ではこのCalliopeのインストール方法から使い方、記事の自動投稿設定までを説明しているの、読み終える頃にはすでに完全自動のブログ運営環境が整っているはずです。

1. 本書を読み始める前に

本書を読み始める前に、いくつか注意点について説明しておきます。

1つ目は「PCで作業すること」です。

スマホやタブレットだとかなり作業しにくいので、できるだけパソコンで作業するようにしましょう。

2つ目は「WordPressについてある程度知識があること」です。

本書ではWordPressでのブログ運営を想定しています。

そのため、ある程度(ブログが開設できて、記事の投稿ができるぐらい)はWordPressに関する知識があるといいです。

ただ、初心者の方でも問題ありません。ネットで「WordPress ブログ」「WordPress 初心者」などで調べてみれば質の高い記事がたくさん見つかります。

本書でも軽く触れますが、より良質な情報がネットに転がっていますので、手順通りに勧めていけば問題なくブログ開設までたどり着けるでしょう。

3つ目はプラグインの動作推奨環境です。

Calliopeは以下の環境が動作推奨環境です。

すでにWordPressでブログを開設している方は、以下の環境に準拠しているかを確認してください。

推奨環境外でも動くには動きますが、サポート対象外なので予めご了承ください。

WordPressバージョン	6.2.2
PHPバージョン	7.3 - 8.1
対象ブラウザ	Chrome 111 / safari16.5

2. ChatGPTを使ってみよう

早速ですが、まずは今回使用するChatGPTについて、少しだけ理解を深めましょう。

2.1 ChatGPTとは？

ChatGPTは、人間のような自然な対話ができるAIモデルで、OpenAIが開発した大規模な自然言語処理モデルです。

文章を理解し、質問に答えたり問題を解決したりすることができます。さまざまなトピックに関する情報を提供し、会話の流れを理解して一貫性を保ちます。

カスタマーサポートや情報検索、アイデアの発想など、様々な用途に活用できます。簡単に言えば、チャットで話しているかのような感覚でコミュニケーションを取ることができるAIです。

2.2 ChatGPTのトークンについて

2023年4月現在、1,000トークンあたり0.002ドルで利用することができます。1トークンは英語の場合、1単語です。例えば、『Open』という単語で1トークンになります。そのため、『OpenAI』や『Hello World』は2トークンです。

一方、日本語は漢字やひらがな、漢字やひらがなの種類によってトークンの数え方が異なります。例えば、『料』という1字は2トークン、『料金』は全部で4トークンです。また、ひらがなは『を』が1トークン、『み』は2トークンとなります。

ChatGPTは、既存のチャットボットサービスの中では非常に安価であり、利用しやすくなっています。従量課金制ではありますが、管理画面から『Usage limits(使用量の制限)』を行うこともできるため、そのような設定を利用すれば安心して利用できるように工夫することが可能です。

2.3 ChatGPTはコスパがいい

GPTを有料で使用するメリットは価格の安さです。有料プランでは使用量に応じて従量課金されますが、かなり安いです。

仮に記事を外注すると考えると、「2000文字を10記事20000円」や高品質なものとなると50000円などかかります。

③ 「Email address」に自身のメールアドレスを入力します。GoogleアカウントもしくはMicrosoftアカウントをお持ちの方は、下部のボタンからアカウントを作成することも可能です。

Create your account

Please note that phone verification is required for signup. Your number will only be used to verify your identity for security purposes.

Email address

[Continue](#)

Already have an account? [Log in](#)

OR

[Continue with Google](#)

[Continue with Microsoft Account](#)

④ 好きなパスワードを入力し、「Continue」をクリックします。

Create your account

Please note that phone verification is required for signup. Your number will only be used to verify your identity for security purposes.

[Edit](#)

Password [👁](#)

[Continue](#)

Already have an account? [Log in](#)

⑤ メールアドレスの確認を促されますので、メールに届いたメールから認証をしてください。




Verify your email

We sent an email to hana.hh@icloud.com.
Click the link inside to get started.

[Resend email](#)

⑥ 次に、名前と誕生日を入力します。

Tell us about you

<input type="text" value="First name"/>	<input type="text" value="Last name"/>
<input type="text" value="Birthday (MM/DD/YYYY)"/> 	
<input type="button" value="Continue"/>	

By clicking "Continue", you agree to our [Terms](#) and
acknowledge our [Privacy policy](#)

⑦ 電話番号を入力してください。

Verify your phone number

以上でアカウントの作成は完了です。

2.5 ChatGPTを使ってみる

アカウントを登録できたので、ChatGPTを使ってみましょう。使い方はとても簡単で、テキストに文章を打つのみです。

今回は例として「卵を使った料理」について質問してみます。



卵を使った料理を3つ教えてください。



もちろんです！卵を使ったおいしい料理を3つご紹介します。



1. **オムレツ（玉子焼き）：**

オムレツは、卵を主成分としたシンプルな料理です。卵を溶きほぐし、塩やこしょうで調味し、フライパンで焼いて作ります。具材としては、チーズやハム、野菜などを加えてバリエーションを楽しむことができます。

2. **卵焼き：**

卵焼き（たまごやき）は、日本の伝統的な料理で、卵を砂糖や醤油で味付けして焼いたものです。特別な四角いフライパンを使って作ることが一般的で、最後に巻き寿司のように巻いて仕上げます。

3. **ケーキ・サレ：**

ケーキ・サレは、フランス料理の一つで、卵とクリームを使ったサヴォリーなキッシュのような料理です。パイ生地の中に、ベーコンやチーズ、野菜を入れたミックスを流し込んで焼き上げます。クリーミーで美味しい一品です。

これらは卵を使った代表的な料理の一部ですが、卵は料理のバリエーション豊かな材料であり、様々なレシピに活用されています。お好みやアレルギーなどに合わせて、さまざまなアレンジを楽しんでみてください。

卵を使った料理に関して質問してみましたが、ちゃんと答えてくれました。

上記のようにChatGPTでは、会話しているような雰囲気でも文章を返してくれます。気になることなど何でも返してくれるのでぜひいろいろと試してみてください。

1点注意しなければならないのは現在では、2021年のモデルなので、最新の情報がとれないことです。



日本の総理大臣は？



申し訳ありませんが、私の知識は2021年9月までのものですので、現在の日本の総理大臣については正確な情報を提供することができません。最新の情報は公式のニュースソースやウェブサイトでご確認ください。

過去に決まった制度についてはお手の物で、正しく答えてくれます。



消費税はいつ始まった？



消費税は日本で1989年4月1日に導入されました。これは、国内の税収を安定させるために導入されたもので、当初は3%の税率でスタートしました。その後、税率は変更されてきましたが、消費税は現在も日本国内で続いています。最新の税率情報や変更については、公式な情報源をご確認いただくことをおすすめします。

今回のプラグインではChatGPTに直接質問を打ち込むことはありませんが、プラグインの裏側ではこんな感じでブログの記事を生成するためのやり取りをしています。

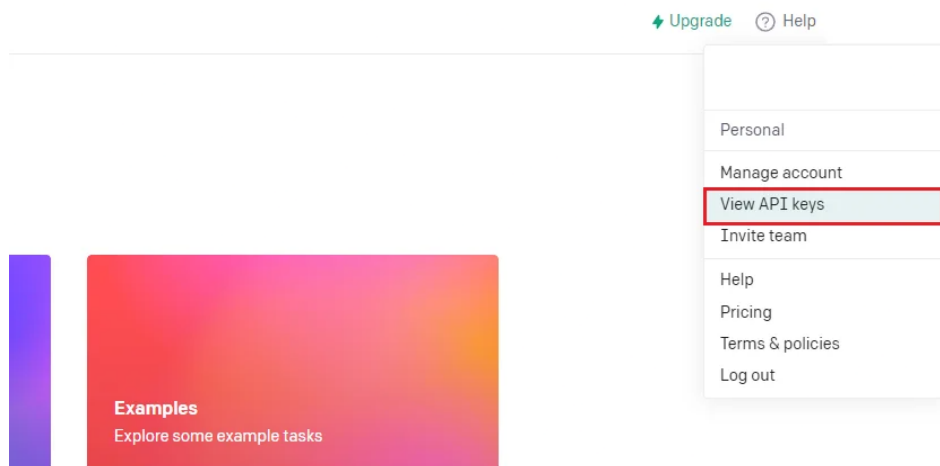
3. OpenAIのAPIを取得する

本プラグインを利用するに当たり、OpenAIのAPIキーが必要になります。

ここではAPIキーの発行方法を紹介していきます。

① はじめに、OpenAI公式ページ(<https://chat.openai.com>)にアクセスします。

② 右上のPersonalをクリックするとメニューが表示されるので『View API keys』を選択します。




③ 画面中央部にある『+ Create new secret key』のボタンをクリックします。

API keys

Your secret API keys are listed below. Please note that we do not display your secret API keys again after you generate them.

Do not share your API key with others, or expose it in the browser or other client-side code. In order to protect the security of your account, OpenAI may also automatically rotate any API key that we've found has leaked publicly.

NAME	KEY	CREATED	LAST USED 
------	-----	---------	---

[+ Create new secret key](#)

Default organization

If you belong to multiple organizations, this setting controls which organization is used by default when making requests with the API keys above.

Personal 

Note: You can also specify which organization to use for each API request. See [Authentication](#) to learn more.

④「Create new secret key」のポップアップが表示されるので、APIキーの名前を入力し、作成してください。

Create new secret key

Name Optional

Cancel

Create secret key

作成したキーは絶対に他人に教えたり、公開したりしないでください。

また、一度作成したキーは作成直後しかコピーできないので、どこかに控えておくようにしてください。

4. WordPressでブログを作成する

次にWordPressで自分のブログを開設してみましょう。

すでに自分のブログを開設している方は、この章は読み飛ばしていただいて構いません。

4.1 そもそもWordPressってなんだ？

WordPress(ワードプレス)とは、サイトの作成やブログの作成などができるCMS(コンテンツ管理システム)の1つで、無料のソフトウェアです。

Web関連技術が無い人でもサイト管理や記事投稿ができるため、世界中のサイトのおよそ4分の1はWordPressで構築されていると言われています。

4.2 WordPressでブログを始める手順

WordPressでブログを開設するには以下の4つの手順が必要になります。

ステップ1：レンタルサーバーを契約する

ステップ2：独自ドメインを取得し、サーバーとドメインを紐づける

ステップ3：レンタルサーバーにWordPressをインストールする

ステップ4：ダッシュボード(管理画面)で初期設定をする

次から詳しく説明していきます。

4.3 ConoHa WINGで簡単セットアップ

レンタルサーバーを一言で表すと、サイトやブログの情報を保管する「サーバー」を「レンタル(借りる)」できるサービスです。

レンタルサーバーと一口に言っても、様々な事業者がいろんなサービスを展開しています。

例えば、Xserverやさくらサーバーなどが代表的です。

今回は、ConoHa WING(コノハウイング)というサーバーを使用した開設方法を説明していきます。

なぜ、ConoHa WINGを使うのかというと、前節で説明したブログ開設手順をかなり簡単に行うことができるためです。

WordPress開設の一つひとつの作業はそこまで複雑なものではありませんが、初心者は時間がかかってしまうこともあるでしょう。

しかしConoHa WINGの「WordPressかんたんセットアップ」を使えば、最短10分ほどでWordPressを始めることができます。

詳しい手順は以下のサイトに記載されています。

<https://www.conoha.jp/lets-wp/how-to-start-wp/>

この通りに進めるだけで、レンタルサーバーの契約からWordPressのブログ開設までとても簡単に行うことができるので、是非参考にしてみてください。

5. Calliopeのインストールから設定まで

それでは、いよいよプラグインのインストールを行っていきましょう。

5.1 プラグインのダウンロード

<https://calliope.devomio.work/calliope.zip>

上記ダウンロードリンクからプラグインをダウンロードしてください。

「calliope.zip」というファイルがダウンロードできていれば成功です。

5.2 プラグインのインストール

① 先程開設したWordPressブログ、またはご自身のWordPressの管理画面に移動し、左メニューの「プラグイン」をクリックしてください。

② 画面左上の「新規追加」をクリックします。



③ 移動したページで「プラグインのアップロード」をクリックします。

プラグインを追加 **プラグインのアップロード** ヘルプ

注目 人気 おすすめ お気に入り

プラグインは WordPress の機能を拡張するものです。WordPress プラグインディレクトリ からプラグインをインストールできます。またはこのページの最上部にあるボタンをクリックして zip 形式でプラグインをアップロードしてください。

Classic Editor 今すぐインストール 詳細情報

以前の「クラシック」エディターを有効化し、TinyMCE、メタボックスなどを含む旧スタイルの投稿編集画面を復元します。この画面を拡張するすべてのプラグインに対応しています。

作者: WordPress Contributors

★★★★★ (1,135) 最終更新: 3か月前

有効インストール数: 500万以上 ✓ 使用中の WP バージョンと互換性あり

Akismet Anti-Spam: Spam Protection 今すぐ更新 詳細情報

スパムのコメントやスパムをコメントフォームでブロックするための最善のスパム対策保護。WordPress と WooCommerce のための最も信頼されたスパム対策ソリューション。

作者: Automatic - Anti Spam Team

★★★★★ (986) 最終更新: 3日前

有効インストール数: 500万以上 ✓ 使用中の WP バージョンと互換性あり

Jetpack – WP セキュリティ、バックアップ、高速化、成長 今すぐインストール 詳細情報

バックアップ、WAF、マルウェアスキャンなどの強力なワークリックツールで、WP のセキュリティを向上させます。統計情報、CDN、ソーシャル共有など必須の無料ツールを入手...

作者: Automattic

Classic Widgets 今すぐインストール 詳細情報

「外観」 > 「ウィジェット」やカスタマイザーで従来の「クラシック」ウィジェット設定画面を有効化します。ウィジェット管理のブロックエディターを無効化します。

作者: WordPress Contributors

④ 「ファイルを選択」をクリックし、ダウンロードした「calliope.zip」を選択してください。

プラグインを追加 **プラグインのアップロード** ヘルプ

ZIP 形式のプラグインファイルをお持ちの場合、こちらからアップロードしてインストールまたは更新できます。

ファイルを選択 選択されていません 今すぐインストール

注目 人気 おすすめ お気に入り

プラグインは WordPress の機能を拡張するものです。WordPress プラグインディレクトリ からプラグインをインストールできます。またはこのページの最上部にあるボタンをクリックして zip 形式でプラグインをアップロードしてください。

Classic Editor 今すぐインストール 詳細情報

以前の「クラシック」エディターを有効化し、TinyMCE、メタボックスなどを含む旧スタイルの投稿編集画面を復元します。この画面を拡張するすべてのプラグインに対応しています。

作者: WordPress Contributors

★★★★★ (1,135) 最終更新: 3か月前

有効インストール数: 500万以上 ✓ 使用中の WP バージョンと互換性あり

Akismet Anti-Spam: Spam Protection 今すぐ更新 詳細情報

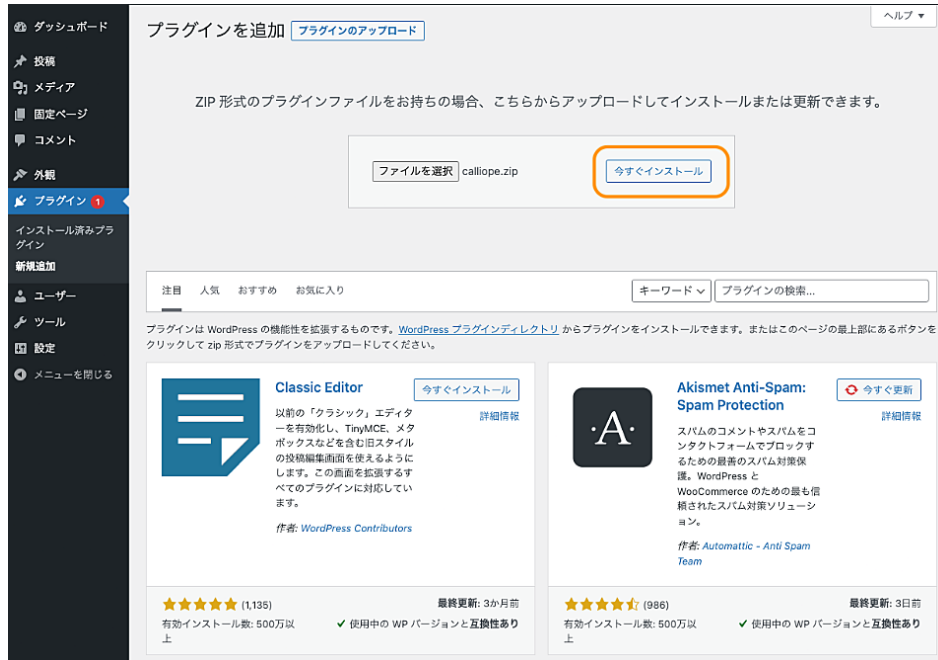
スパムのコメントやスパムをコメントフォームでブロックするための最善のスパム対策保護。WordPress と WooCommerce のための最も信頼されたスパム対策ソリューション。

作者: Automatic - Anti Spam Team

★★★★★ (986) 最終更新: 3日前

有効インストール数: 500万以上 ✓ 使用中の WP バージョンと互換性あり

⑤ 「今すぐインストール」をクリックします。



⑥ 「プラグインを有効化」をクリックし、Calliopeを有効化してください。

左のメニューにCalliopeのメニューが追加されていれば成功です。

5.3 製品登録

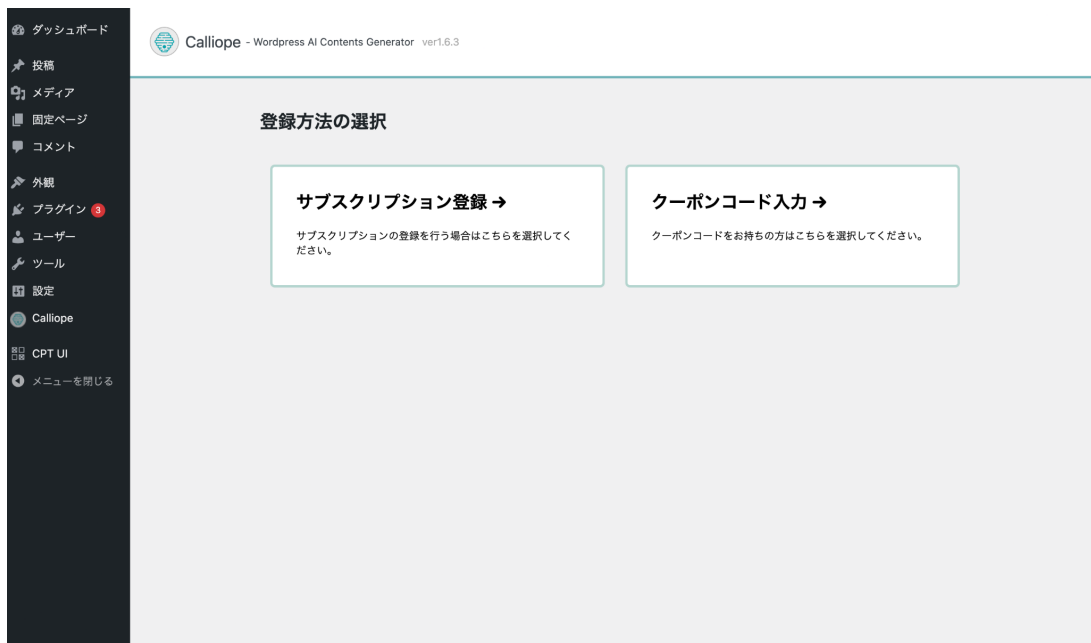
左メニューの「Calliope」をクリックし、ユーザー情報登録画面を表示させましょう。

ここでは製品利用のためのライセンス登録を行います。

① ご自身のメールアドレスとパスワードを入力いただき、「ユーザー情報を登録する」をクリックしてください。



③ その後切り替わった画面にて、「サブスクリプションの登録」または「クーポンコードの入力」を選択します。



今回は「クーポンコード入力」を選択します。

無料期間終了後はサブスクリプションへの登録が必要になります。

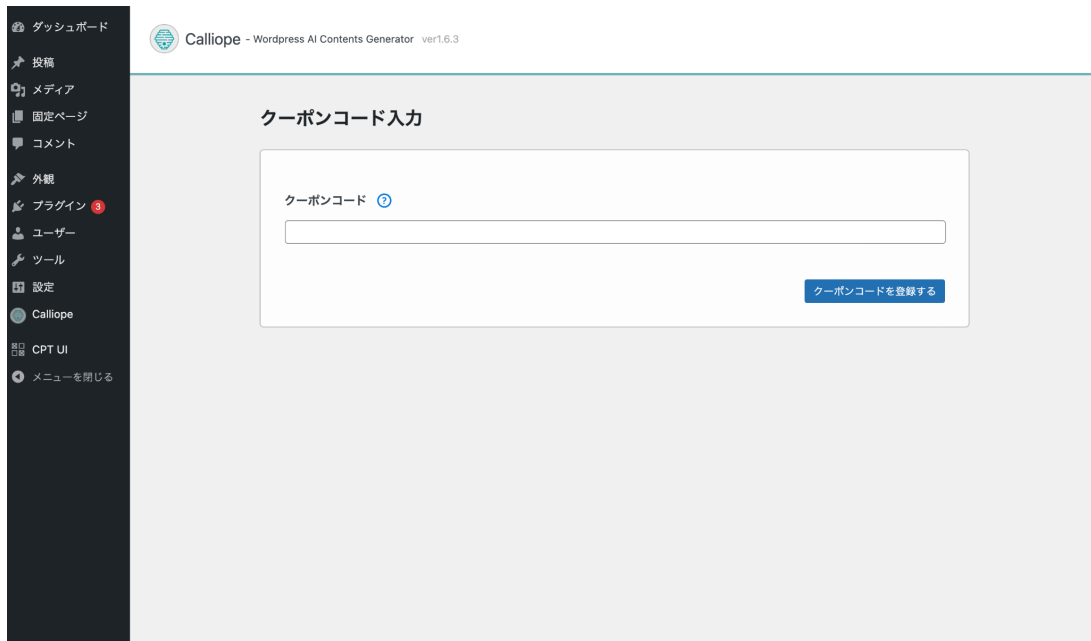
以下の画面から、希望するプランを選択して機能の利用を開始してください。

The screenshot displays the 'サブスクリプション登録' (Subscription Registration) page for Calliope. The page is divided into two columns for different subscription plans. On the left is a dark sidebar with navigation options like 'ダッシュボード', '投稿', 'メディア', etc. The main content area has a light gray background with a title 'サブスクリプション登録'. Below the title are two white boxes representing the plans. The 'スタンダード' (Standard) plan is priced at 9,900 yen/month and offers 15 articles per month, feed registration, and automatic article generation. The 'プレミアム' (Premium) plan is priced at 15,000 yen/month and offers unlimited articles, feed registration, and automatic article generation. Each plan box has a teal '登録する' (Register) button at the bottom.

④ 次に、クーポンコード入力画面でクーポンコードを入力した後、「クーポンコードを登録する」をクリックしてください。

クーポンコードは本書の一番最後に記載しています。

お手数ですが確認の上、間違いがないようにコピー・アンド・ペーストしてください。



5.3 ダッシュボード

製品登録後はダッシュボード画面が閲覧できるようになります。

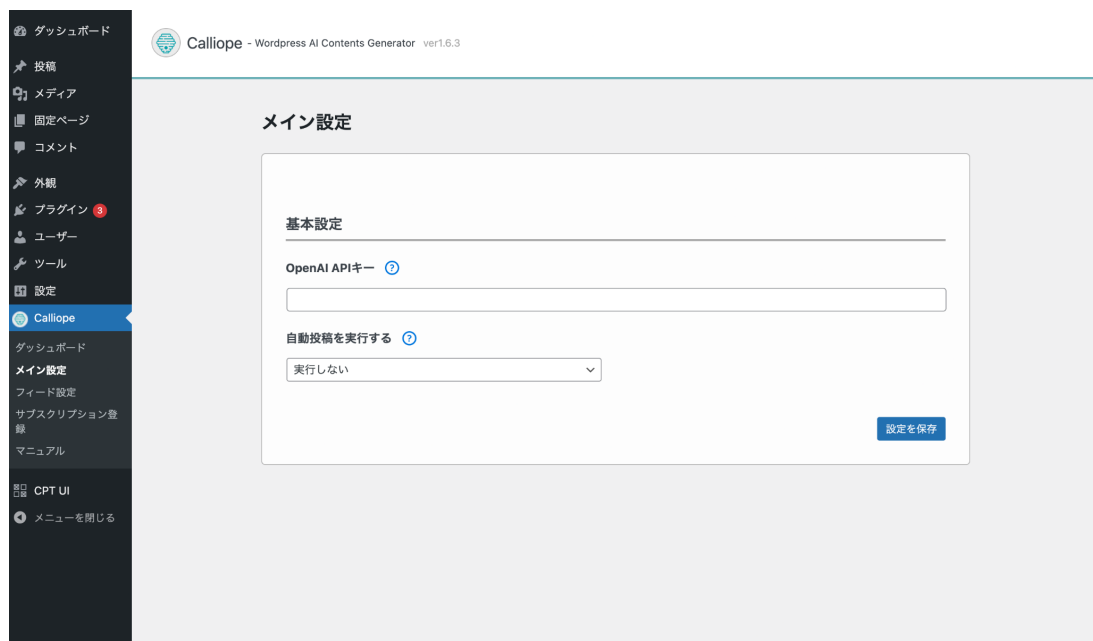
生成した記事数やお客様情報が確認できるので、ご活用ください。



5.4 OpenAIのAPIキーを登録する

次に、先程取得したOpenAIのAPIキーを登録します。

- ① 左メニューの「Calliope」をクリックし、メイン設定に移動します。
- ② 「OpenAI APIキー」に先程生成したOpenAIのAPIキーを入力しましょう。



以上でCalliopeを使用する準備が整いました。

Calliopeではマニュアルを用意しています。操作がわからなくなったときはマニュアルを参考にしてみてください。

また、入力画面では項目の横の「？」マークを押すことでヘルプを表示することができます。こちらも活用してみてください。

6. フィードの登録

6.1 フィード設定

Calliopeのメニューから「フィード設定」を選択します。

右上の新規作成ボタンからフィード登録を行ってみましょう。



フィード登録画面に移動し、フィードの設定を行っていきます。

使い方がわからない項目は、項目名のとなりにある「？」マークをクリックするとヘルプが表示されます。



6.2 設定のコツ

フィードのテーマはなるべく一般的な名詞にしておくといいでしょう。

例えば「筋トレ」や「習慣化」などの名詞でテーマ設定をするといいです。

関連キーワードを多く設定するほど、より色々な種類の記事が投稿されます。

関連キーワードが思いつかない場合は、以下の2つの方法で生成するのが便利です。

・ラッコキーワード (<https://related-keywords.com>)

→ キーワードを入力すると関連キーワードを生成してくれます。

・ChatGPTに聞いてみる

「『〇〇』というキーワードでブログを書こうと思うのですが、関連して検索されるキーワードを10個教えてください」と入力欄に打ち込むと、関連キーワードを生成してくれます。

7. フィードのテスト投稿

次に、設定したフィードから実際に記事を生成してみましょう。

今回はテストで1件のみ記事を生成します。

登録したフィードの編集画面に移動し、フィード設定の一覧から登録したフィードの名前をクリックし、フィード編集画面に移動します。

画面の一番下にある「保存してテスト実行する」をクリックしてみましょう。

テスト実行の処理完了には5分ほどかかります。終了後は投稿ページから投稿を確認してください。

10分以上投稿が追加されない場合は再度テスト実行してみてください。

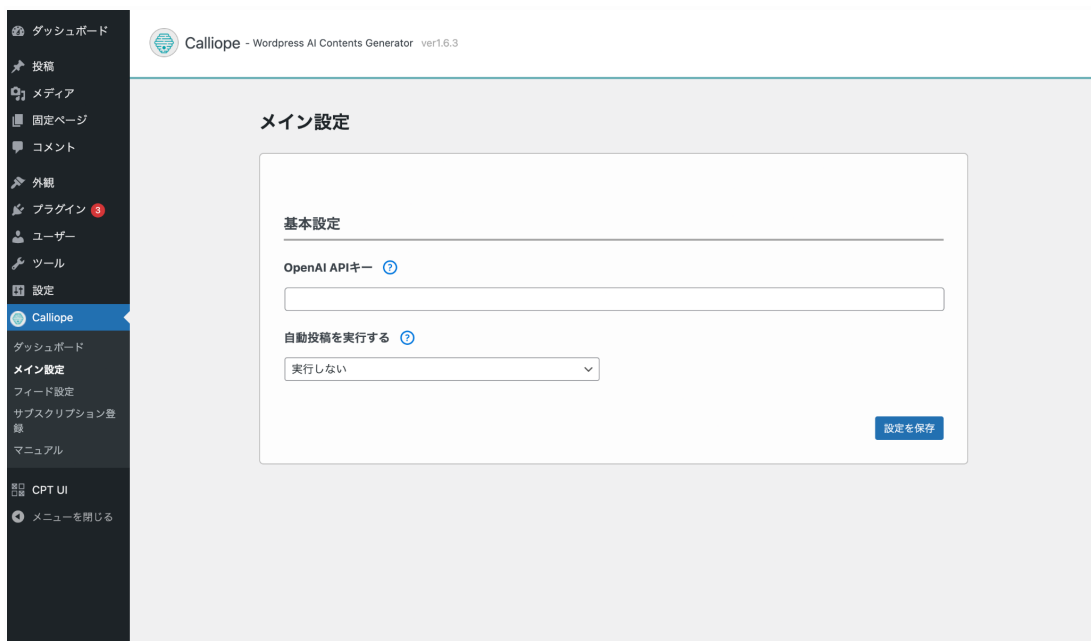
テスト実行の場合、記事は「下書き」で投稿されます。

公開したい場合は投稿画面から投稿ステータスを変更してください。

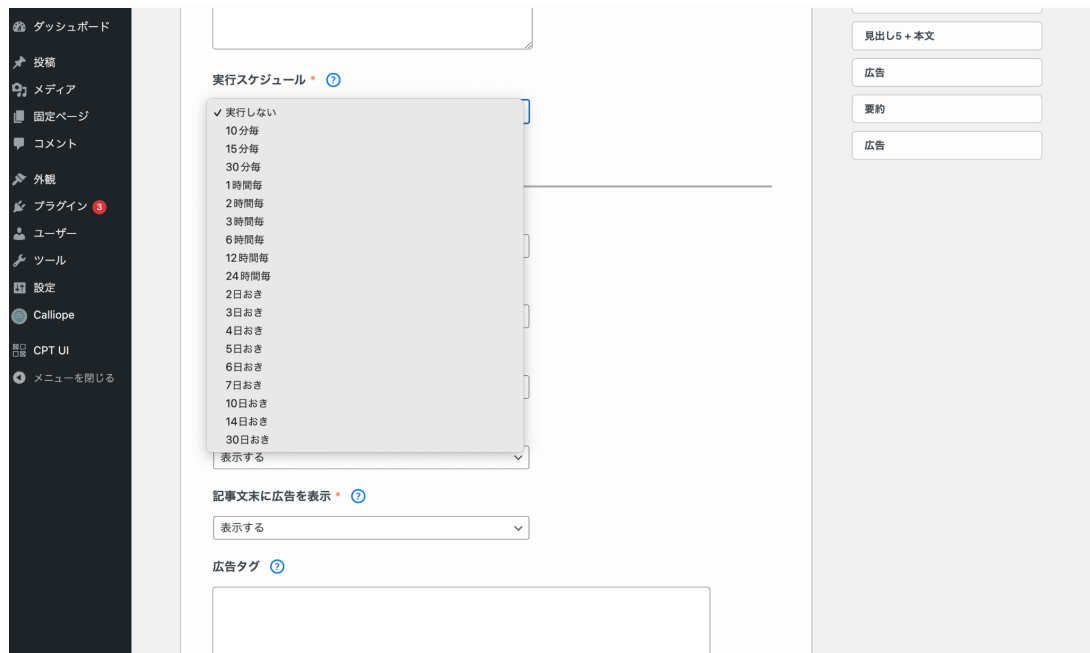
8. フィードの自動生成

記事の自動生成には2つの設定が必要です。

1つ目はメイン設定の「自動投稿を実行する」を「実行する」に設定してください。



2つ目はフィード編集画面の「実行スケジュール」で、定期実行したい間隔を設定します。



以上の設定で、定期的に記事を自動生成します。

逆に実行したくない場合は「自動投稿を実行する」を「実行しない」に設定してください。また、特定のフィードのみ実行したくない場合は、「実行スケジュール」を「実行しない」に設定してください。

9. 注意点

9.1 情報の信頼性

ChatGPTはトレーニングデータから学習した情報を元に応答しますが、必ずしも正確な情報とは限りません。

特に医療や法律などの専門的な領域に関しては、専門家の助言や信頼性の高い情報源を参照することが重要です。

9.2 「情報の鮮度」が低い

現在のChatGPTは2021年までの情報を用いて学習するため、2022年以降の情報に関しては回答できません。

そのため、ニュースや最新漫画の情報といった新しいことを知らないため、テーマには選ばないほうが良いでしょう。

9.3 質問文に「機密情報」を組み込めない

もしも機密情報を含む質問文を送ってしまうと、その情報はOpenAIの開発者に読まれてしまったり、学習データとして使われたりする可能性があります。

機密情報や個人情報はテーマに含めないでください。

【さいごに】

この度は本書を手にとっていただきありがとうございました。

皆さんのブログライフがより良いものになれば幸いです。

本書はこれまでブログを始めようと思っても、何度も挫折してきた過去の自分に向けて書いたつもりです。

ブログを始めても記事を書くのがめんどくさかったり、外注に出すにもお金がなかったりで、全然続かなかったことを覚えています。

本書を読んでいる方も、同じような理由でブログ運営を挫折してきた人もいないでしょうか。

これからはそんな悩みから開放され、皆さんが本当に大切なことに目を向けられるようになれば幸いです。

Calliopeの効率的なブログ運営で、あなたの大切な時間を増やしましょう！

インストールリンクとライセンスコード

インストールリンク

<https://calliope.devomio.work/calliope.zip>

上記ダウンロードリンクからプラグインをダウンロードしてください。

クーポンコード

a83a77b6b649161a3b50dad576ba2fef

製品登録時に、上記クーポンコードを入力してください。

上記ライセンスの有効期限は1ヶ月間です。

有効期限が切れた際は、サブスクリプションのご登録をお願い致します。